回　覧

学校だより　月刊
今中
学校教育目標
自学　自立　共生
TEL　82－0072
FAX　82－0794
No.11　令和4年3月1日発行

「感謝」

校長　酒井豊志

地域の方々から、「こんなに雪の多い年はない」と会う度に教えられるくらい、雪が多い年になってしましました。春らしさは、時々垣間見られるのですが、それ以上に雪が連日のように降り積もり、体力的にも精神的にも「きつい」と感じる今日この頃です。今後は、雪の壁による視界不良や落雪による事故、融雪による悪路や水はね等が予想されますが、十分お気をつけて過ごしていただければと思います。

さて、今までの学校だよりには、今金町の自然の良さや人の温かさを感じた事を紙面に、紹介させていただいていただきました。そして、このような環境で育ってきた子ども達だからこそ、今金の良さを身に付けているということも書かせていただきました。今回も、そのような場面に出会えたので、紹介させていただきたいと思います。

２月の中旬から下旬にかけて、朝から夜まで降り続く雪や暴風雪による吹き溜まりなど、自力で雪かきをしている者にとって、本当に大変な時期となりました。そんな時の祝日のことです。朝起きて外を見ると、辺り一面真っ白になっていました。その数日前からもハードな除雪だったので、すっかり気がめいってしまいました。すると、近所の方が（名前は伏せます）除雪機で除雪をして下さったのです。その方は、私の家だけではなく、近所の方の除雪もして下さりました。感謝感謝の一場面でした。

また、今金中学校の日常の除雪は、校務補の方が丁寧に行ってくれているのですが、土日の部活動の時は生徒玄関前とかはかなりの雪の量になります。そんな時は、バスケット部・サッカー部・バドミントン部のメンバーが、自主的に雪かきをしてくれます。最初の頃は、担当の先生から一言があったそうですが、今では何も言われなくても、辛い顔を見せずに元気な姿で雪かきをしています。周囲に貢献することの大切さに気が付いてほしいと願った先生方と、その気持ちをしっかりと受け取ってくれた生徒の気持ちがあったからだと思います。また、その活動も、最近ではすっかり伝統になってきたとか・・・。

今金町の地域の方や今金町に通っている生徒からは、共通して感じるものがあります。その行為からは、「感謝」の気持ちを抱かせてもらいます。大変な時だからこそ、手を差し伸べてくれる温かい気持ちは、雪かきで心が折れそうな私に勇気づけてくれるものでもありました。

今金中学校の理念として、「心ある教育」を掲げ、目指しているところです。上記に紹介した潤いのある気持ちを持った生徒や地域の方々及び教員と接し、今後も一層その実現を目指していきたいと改めて感じました。今年度も後１か月ではございますが、卒業・進学・進級に向け本校の理念の元、邁進していきたいと考えております。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続きご理解・ご支援よろしくお願い申し上げます。

重点教育目標
学力と社会性の向上
～コミュニケーション能力を通じて～

意見作文発表会

２月28日、校内意見作文発表会が開催され、１・２年生の各学級の代表が自分の体験から学んだことや、現代社会の課題に対する意見などを、堂々と発表しました。

この発表会は、檜山管内少年の主張大会の校内予選を兼ねて実施しました。最優秀賞と優秀賞の３名は、来年度今金町で行われる檜山管内少年の主張大会(R4.6.23)に参加します。

① 久保田　龍矢
「スポーツ克服からの楽しさ」
自身がスポーツへの苦手意識を減らしていった経験。

② 佐久間　大義
「勉強から逃げない」
勉強からすぐに逃げてしまう自分へのわだかまりや今後への意識。

③ 小笠原　佳泉
「私の苦手」
自分が苦手としていることからの対処法。

④ 近藤　彩乃
「過去の自分と見比べて」
１人での小学生時代からの、中学入学して同級生がいることへの喜び。

⑤ 小笠原 京哉
「才能を見つける」
他人の良いところを見つけてほしい。

⑥ 木島　拓人
「オタクとファンとマニアの違い」
オタクカルチャーへの偏見をなくしてほしい。

⑦ 白山 さくら
「優先席は必要か」
電車やバスなどの優先席の必要性。

⑧ 町河　蒼來
「同性愛者の結婚」
なぜ日本では、同性愛者の結婚が認められていないのか。

学習コンクール

２月１７日、基礎学力向上を目指し、今年度３回目の学習コンクールを実施しました。

１・２年生は回を重ねる度に学級平均点が上昇し、３年生は年間通じて高い平均点を維持し、計画的に取り組んできた学習の成果が着実に現れている結果となりました。

また、各学年で満点賞（全ての教科で満点）を獲得した生徒は、１年生が４名、２年生５名、３年生３名でした。

以下に、これまでの３回のコンクール、すべて満点賞を獲得した、「トリプルマスター」の紹介をします。

１年生
近藤　翔太　　髙井琥太郎
小笠原佳泉　　近藤　彩乃

２年生
穴田　美結　　上村　煌姫
植村　友香　　白山さくら
本多　陽向

３年生
岩橋　慶昇　　小田島暖和
黒川　莉那

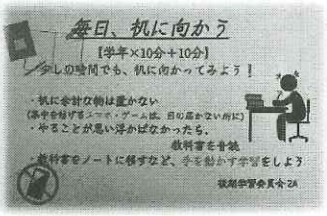
トリプルマスターの表彰

委員長挨拶

3年間
トリプルマスターの表彰

生徒会専門委員会活動

本校の生徒会の専門委員会は、学習、放送、図書、生活体育、保健の５つのあります。専門委員会では、啓発活動として、１人１台端末を活用してポスターづくりを行いましたので、紹介致します。

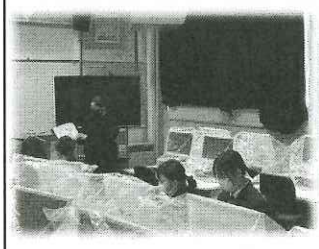


ETC(English Talk Class)
～今金っ子育成～

中学校１年生から３年生までを対象として希望者を募り、放課後の時間を活用しながら国際交流推進アドバイザーのカトリーナ先生との英会話を通して気軽に英語を親しむとともに、学ぶ楽しさを味わう機会としています。今後も毎月１～２回程度の実施を予定しています。

以下のような、内容を実施予定です。

①英語の授業をベースとした会話重視のレッスン
②日常英会話レッスン
③レベルに合わせたレッスン、ワークシート学習
④簡単なテストやゲーム等
⑤スピーチコンテスト/英検にむけて等



頑張れ！受験生

３月３日に公立高校の学力検査、４日に面接検査が実施されます。一足早く、公立高校の推薦による内定、私立高校の合格を勝ち取った生徒もおります。

ほとんどの生徒は公立高校の受験に向けて、放課後学習、面接練習に励んでおります。

放課後学習には、多くの生徒が積極的に参加しておりました。学習会で、教える機会がありましたが、とても良い反応、しっかりと考える姿が頼もしく思えました。

面接試験の練習も、担当させてもらいました。ほぼ全員を見ましたが、３年団の先生方や他の学年の先生方の指導もあり、

「合格！」　です。

１年生入学当時からの成長を見させてもらっておりますが、これほど立派に受け答えができることを誇りに思います。

1・2年生の皆さんに伝えたいこと

①普段から文を書くこと

生活の記録を「じぶんログ」に記入していますが、文章を書く習慣を身に付けましょう。普段から文章を書いている人は、質問に対する答えがしっかりしています。

②場に応じた言葉遣い

生徒会の４か条で「礼儀」の部分で紹介されていました。先生方への言葉遣い、部活動などでの先輩への言葉遣い等は、面接だけでなく、将来、職業に就いたときにも役立ちます。

③職員室への出入り

１年生の入学後すぐの学校内巡りのときに学びました「職員室の出入り」は、入試の面接試験の練習にもなります。

以上のことを３年間、頑張り続けた３年生は、今金中学校の生徒として、自信を持って、立派に試験に臨んでくることでしょう。

「頑張れ！受験生」

おしばなの会からの贈り物

おしばなの会（会長　秋山道子様）より
押し花・いまルン・だんしゃくんマスクシールと
アマビエシールの寄贈がありました。
大切に使わせていただきます。

表彰関係

「未来に残そう青い海」
海上保安庁図画コンクール
瀬棚海上保安署長賞　　菅又　仁愛

このコンクールは、将来を担う小中学生の子どもたちに海洋環境について考える機会を提供することで海への関心を高め、海洋環境保全思想の普及を図るとともに、海上保安業務への理解の促進を図ることを目的としています。

令和3年度
第 75 回卒業証書授与式
令和４年３月 15 日（火）
本年度はコロナウイルス感染拡大防止のため保護者のみの参加となりますのでご了承ください。
参加される保護者の皆様へのお願い
1. 必ずマスクの着用をお願いします。
2. 発熱や風邪症状がある方は、参加を固くご遠慮ください。
3. 式場での会話は、できるだけ控えて下さい。

3月（弥生）行事予定

日	曜	学　校　行　事
1	火	
2	水	
3	木	公立高校学力検査 1、2年後期期末テスト
4	金	公立高校面接検査 1、2年後期期末テスト
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	ふれあい相談
9	水	卒業生を送る会　　ダンス発表会
10	木	会場準備
11	金	卒業式総練習
12	土	
13	日	
14	月	公立高校追検査
15	火	卒業証書授与式
16	水	公立高校合格発表　入学意思確認
17	木	
18	金	定例職員会議
19	土	
20	日	彼岸の日
21	月	振替休日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	修了式・離任式
26	土	春休み
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

目指す生徒像
1．素直に正対できる生徒
2．違いを認め互いに配慮し合える生徒